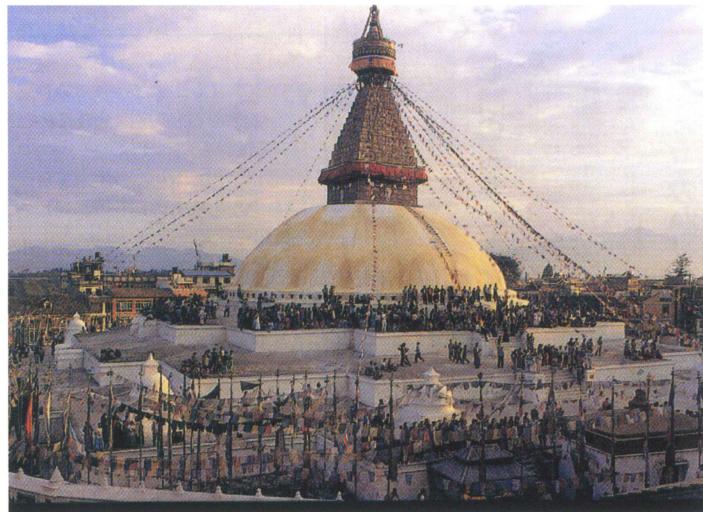


けんこうニュース

発行所

奥津医院
南足柄市生駒381
電話 0465-74-0024
発行人 奥津紀一



ネパール ボダナート

消防ポンプ車をネパールへ
足柄口タリーカラブ

足柄上地区の消防が南足柄を含め統一されたこととともに

なつて、足柄上消防組合と中井町の第一分団で活躍している消防ポンプ車が整理されたことになった。まだ使える状態

なので、足柄口タリーカラブで譲り受け外国人に寄贈しようと相手先を探していた。

このほど、東海大に留学しているプラタナング・ラジエシユさんの紹介でネパール大使館を通じネパールのブトワールとヘタウダの両市へ寄贈することと

なつた。

八月二十三日当地を出発した消防車は八月二十八日横浜を出港、九月十三日にインドのカルカッタに着きその後は陸路で、ネパールには九月末に到着する予定。

これを機会に足柄口タリーカラブより十五名がネパールを訪問し、十月二十六日、二十七日現地で贈呈式を行う。

当院院長もこれに参加しま



第十七回わかりやすい医学講話

「大往生への生き方」 講師 永六輔先生

日時 9月22日(水)午後7時~
会場 松田町町民文化センター 入場無料

地域の皆様に、医学知識をわかりやすくお伝えすることを目的に、足柄上医師会が毎年開催しているわかりやすい医学講話は、第十七回を迎えた。

毎回ユニークな講師にお話ををお願いしていますが、今回は、ラジオ、テレビ、著作などでおなじみの永六輔さんにおいてただくことになりました。

永さんは、自身の父親を看とられた経験から「大往生」という本を書かれ、老人の介護について意見を述べられています。

介護保険がスタートするのを前にして、この講演を聴いていたとき、地域全体で在宅介護に対する関心を深めてゆきたくと願っています。



在宅療養している方々を訪問看護しようというもので南足

柄市の看護ステーションと合わせて、当地区の全域をカバーすることになり、地域の在宅医療充実のため大きな力を發揮することだつた。

災害の折には頼りになるのは、この消防、警察、自衛隊だろう、命令形統がまったく違う三者が共同活動するのはむづかしいだろうが、非常時のルールを決めておく必要がある。

市では、今年は二度も防災訓練が行われる。災害時の組織だつた行動について日頃から十分訓練しておく必要がある。

救急出動 鳴飛言



院長

本年四月より開設に向けて急ピッチで準備が進められてきた、足柄上医師会立の訪問看護ステーションがこの十月一日より業務開始することとなり、十日二日(土)松田町町民文化センターにて開所式が行われる。この訪問看護ステーションは主として、開成町、松田町、山北町、大井町、中井町で

たまたま、医者の詰めている救護所の近くにヘリコプターが降り、被害にあつた子供を運んで来たので子供を診察した医師は当日休日ということもあり

自分の勤務する病院へその子供を送った。しかし、この時別の病院があり、被害者がこないので不審に思つていたといふことだつた。

なお当院院長が所長を勤めるところになつている

開成町金井島四三八
(83)59992
所在地